

絵を描こう、

「木」を例に挙げてみると、どの距離で観るかによって変わります。近くなら幹や葉の質感や匂いを感じ、遠くなら背の高さや風にそよぐ様子を発見できます。幹のみを観察してもいいし、木全体を面白がってもいい。それぞれの視点や経験によって“物”に見えたり、“事”として体験したりすることができます。一人一人がそれぞれの興味に素直になって、自分だけの特別を見つけ、楽しい絵画体験の時間にしていきましょう。

※既存のアニメキャラクターや特定の人物は禁止

※写真は撮っても良いが、絵を描くときは見ないこと

※スケッチや言葉でのメモは絵を描くとき見ても良い

場 所 静岡県立美術館・実技室

対 象 小学生～中学生

※小学3年生以下は保護者同伴でご参加ください

時 間 10:00～16:00 ※昼休憩1時間含む

材料費 600円程度

観覧料 企画展：一般 1400円/70歳以上 700円/

大学生以下無料

※ワークショップ中に企画会、収蔵品展を鑑賞しますので、保護者の方は観覧料が必要となります

定 員 12名

持ち物

・昼食

・クロッキーブック または スケッチブック

※300×250mm以上/クロッキーブック推奨

汚れても良い活動しやすい服装でお越しください



小左誠一郎《ひまわり》



小左誠一郎《ひまわり》



講師 小左誠一郎／おさせいいちろう 氏（画家／「2000年代の絵画」展出品作家）

1985年静岡県焼津市生まれ。2011年に東京藝術大学大学院絵画科専攻修了。近年ではマスキングテープで囲んだ矩形の中を塗ることにより、世界に新たな厚み（陰影）を与え続けている。また絵画的実践と並行し俳句を詠む。近年の個展に「百合園」(Yutaka Kikutake Gallery、東京、2023)、「UPO」(Yutaka Kikutake Gallery、東京、2020)グループ展に「糸会」(Gallery10 [TOH]、東京、2025)、「床の在りか／壁の在りか」(THE DRAMA、静岡、2025)、「VOCA展 2024 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」(上野の森美術館、東京、2024)、「花に水」(CAPSULE、東京、2023)、「絵の辻(都美セレクション グループ展)」(東京都美術館、東京、2023)

◆◆◆お申込み・お問合せ先◆◆◆

下記のいずれかの方法でお申込みください。
定員を超えた場合は抽選となります。

申込受付期間：2/4（水）～2/13（金）必着

抽選結果：2/15（日）以降、メールまたはお電話にて
抽選結果を順次お知らせいたします。

◆FAX ◆郵送 ◆実技室ポストに投函 ◆WEBから申込む

県美HPアドレス：<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

静岡県立美術館 学芸課 実技室担当 〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 TEL: 054-263-5857 FAX: 054-263-5742 ※共催 静岡県立美術館友の会



WEB申込みはこちら

お申込み用紙



絵を描こう、物事を観よう

3/1（日）

フリガナ
お名前

小・中 年生

代表者 TEL

連絡のつきやすい時間帯

フリガナ
お名前

小・中 年生

メールアドレス

@

小学3年生以下の保護者付添の場合その氏名（ ）

※定員を超えた場合は抽選となります。※ご記入いただいた内容は、イベントに関する連絡以外には使用いたしません。